

電気設備技術科

修了者の活躍事例

手に職をつけるには、ポリテクで学ぼう！

職業訓練を受講する前は、鉄道業の会社で正規社員として、ディーゼル列車の点検整備をする仕事を25年間していました。

体調をくずしたことを機会に電気工事士の資格を取得し、前から興味があった電気に携わる仕事をしようと思っていたおりに、ハローワークでポリテクセンター長崎の受講生募集パンフレットを見て電気設備技術科のことを知りました。見学・体験会にも参加し、希望コースであったため受講を決めました。

ポリテクで築いた仲間の輪！

訓練は分かりやすく、資格や技能の習得と再就職に専念できるありがたい環境でした。他の受講生も全員「手に職をつけて就職」という共通目標のもと電気の基本を学んでいました。年齢は様々でしたが、壁もなく今でも関係が続いている最高の仲間が出来たと思います。訓練を受けた6か月間で自信が付きました。第二種電気工事士の資格も取得しました。



島原ドック協業組合

大町 和久さん

[⇒前職：鉄道業の列車の整備（正規）]

電気設備技術科
(6か月訓練)

令和4年 10月 入所
令和5年 3月 修了



大きなやりがいを感じています！

この会社は、ポリテクセンター長崎でのリクエスト求人で見ることができました。島原方面で職を探していたことと、今までの経験を活かせると思い応募しました。入社して1年2か月ほどですが、仕事をしたことをしっかり評価してくれる環境があります。また、自分が携わった船舶の点検・修理が終わり、船主様から感謝の言葉をいただいたときに大きな達成感を感じます。将来的には先輩社員のサポートなく、船の点検・修理を1人で完工できるようになりたいです。

就職先企業での活躍

大町 和久さんの業務

船舶の点検・修理、照明やコンセントの増設など電気工事に限らず幅広く担当しています。船舶電装士の取得をめざして継続的に自己啓発にも取り組んでいます。



採用者の声 総務部係長 中村 嘉孝 様

大町さんは、素直で前向きな考え方ができ、前職の経験も活かせることから採用を決めました。ポリテクセンターの修了者は、電気の基本ができており、仕事の理解も早いので助かります。船舶業界も内部の電子化が進んでおり、電気知識がある方の需要は増えています。造船現場はチームでの作業が多く協調性が大事です。訓練では会社、周囲へ行動基準をあわせることも確認してみてください。



島原ドック協業組合

- 所在地 〒855-0823
長崎県島原市湊町5番地2
- TEL 0957-63-3851 ●FAX 0957-62-7006
- 創立 昭和47年6月
- 資本金 4,320万円
- 従業員 79名 (ポリテクセンター修了生8名)
- 業種 船舶造修業

【事業内容】

造船業(船舶検査、修繕、改造)
機関製造業 一般建設業
機械器具設置工事 水道施設工事
舶用機関整備、鉄工・溶接、船体塗装



●エンジン整備



●航行機器、救命設備の検査



●船体修繕、保護塗装